

第2回双葉町復興町民委員会 議事要旨

■日 時： 平成29年12月21日(木) 13時30分～14時40分

■場 所： 双葉町いわき事務所 2階大会議室

■出席者： 復興町民委員 委員15名(欠席:9名)、アドバイザー:1名

オブザーバー (国)復興庁、福島復興局 / (福島県)避難地域復興課

双葉町 副町長、教育長、総括参事及び各課長等

(町復興まちづくり計画推進会議構成員)

事務局 復興推進課 / 一般財団法人電源地域振興センター

■議事概要：

1. 開会 (略)

2. 委員長あいさつ (略)

3. 説明事項

(1) 特定復興再生拠点区域復興再生計画の進捗状況について

○資料2により特定復興再生拠点区域復興再生計画の進捗状況について説明。

(主な意見)

▶防災の観点から先進的に取り組み発信するべきである。産業交流センターやアーカイブ拠点施設は免震構造にするべきではないか。

(2) 産業交流センターの進捗状況について

○資料3により産業交流センターの進捗状況について説明。

(意見等なし)

4. 協議事項

(1) 双葉町復興まちづくり計画(第二次)の具現化に向けた検討状況について

○資料4により町復興まちづくり計画推進会議(幹事会)での検討状況について説明。

(主な意見)

▶安全・安心の確保に、燃料デブリの取り出しに対する安全確保についても追記すべき。

▶防災の観点から、浜街道を高規格堤防(スーパー堤防)化し、高い位置から海岸側の松林を眺める景観と潮の香りを楽しむシンボリックな事業を行ってはどうか。

▶簡易宿泊ができる施設の整備をお願いしたい。

(2) その他

(事務局)

○実施計画の改定スケジュールについて説明。

- ・各課の実施計画に係る進捗状況をまとめている。
- ・住民意向調査と若者アンケート調査の結果を踏まえ、改定作業を進める。
- ・第3回復興町民委員会で改定案を諮る予定。

(アドバイザー意見要旨)

- ▶実施計画は短期計画であるが、具現化に向けた検討状況では長期的なものが多く記載。仕分けし長期的な課題や意見は別途まとめることが重要。
- ▶改定する実施計画は平成30～32年度となり、特定復興再生拠点区域復興再生計画の期間を大部分占める。通常の実施計画ではなく、より濃い内容のものが必要。
- ▶住民意向調査の帰還意向の結果を考慮したまちづくりを考えなければならない。

5. 閉会（略）

以上